

転職活動実施者の調査 【北海道】

引用元調査

転職活動における行動特性調査（2023年）

実施期間

スクリーニング調査：2023年7月6日（月）～7月12日（木）

本調査：2022年7月13日（金）～7月18日（金）

調査対象者

正社員として働いている20～50代で、直近1年間（2022年6月以降）に転職活動をされた方のうち

転職者（転職をした人）：800s

転職活動者（転職しておらず、現在も活動を続けている or 現在は活動していない）：800s

エリア区分

北海道：北海道

東北：宮城県、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県

北関東：栃木県、茨城県、群馬県

東京：東京都

南関東：神奈川県、埼玉県、千葉県

甲信越・北陸：新潟県、山梨県、長野県、富山県、石川県、福井県

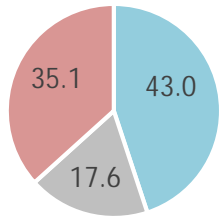
東海：愛知県、静岡県、岐阜県、三重県

近畿：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県

中国・四国：広島県、岡山県、鳥取県、島根県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県

九州・沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

転職難易度



：簡単だった計
：どちらともいえない
：難しかった計

全体では、「簡単だった計」31.7%、「どちらともいえない」31.6%、「難しかった計」30.6%

転職が簡単だった理由(n=19)

【複数回答】

- 1位 これまでの経験を活かせる仕事を中心に探していたから : 36.6%
- 2位 自分の経験・スキルから、応募の要件を満たす求人があった : 30.9%
- 2位 希望する業種の求人があった(多かった) : 30.9%
- 4位 自身の経験やスキルに自信があるから : 29.2%

全体は「これまでの経験を活かせる仕事を中心に探していたから」「希望する職種の求人があった」、「自分の経験・スキルから、応募の要件を満たす求人があった」「希望する業種の求人があった」の順

転職が難しかった理由(n=15)

【複数回答】

- 1位 自分の経験・スキルから応募の要件を満たす求人がなかった : 37.8%
- 2位 希望する職種の求人が、なかった(少なかった) : 32.1%
- 3位 副業の認可など多様な働き方ができる企業の求人がなかった : 31.6%
- 4位 希望する給与水準を満たす求人が、なかった(少なかった) : 31.5%

全体は「希望する給与水準を満たす求人がなかった」、「自身の経験やスキルに自信がない」「自分の経験・スキルから、応募の要件を満たす求人がなかった」「希望する勤務場所の求人がなかった」の順

転職者の転職活動数(n=23)

- 【応募・紹介数平均】 **19.9件** (全体平均 : 15.4件)
- 【書類選考平均】 **7.5件** (全体平均 : 6.7件)
- 【面接数平均】 **6.4件** (全体平均 : 5.0件)
- 【面接キャンセル数平均】 **4.7件** (全体平均 : 2.0件)
- 【内定獲得数平均】 **4.8件** (全体平均 : 2.5件)

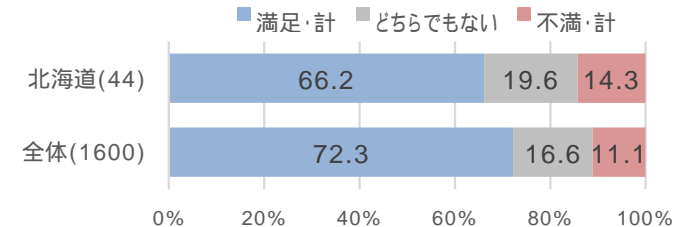
転職先決定理由(n=24)

【複数回答】

- 1位 前職とは異なる職種である : 38.6%
- 2位 休日や残業時間が適正範囲内で生活にゆとりができる : 30.2%
- 3位 会社に将来性、安定性がある : 27.2%
- 3位 新しいことに取り組み、未経験OKな仕事である : 26.1%

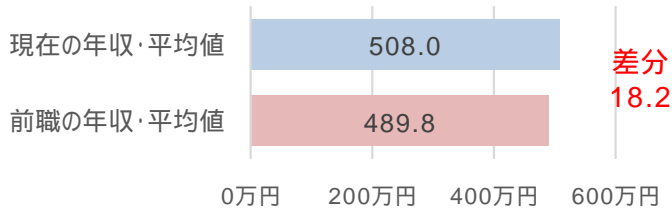
全体は「給与が良い」「休日や残業時間が適正範囲内で生活にゆとりができる」「転職が無い(少ない)」「新しいキャリア・スキルを身につけることができる」の順

転職活動の満足度



満足度0～10点のうち、
満足・計 = 10～6点の合計、どちらでもない = 5点
不満・計 = 4～0点の合計としている

現職・前職の年収比較



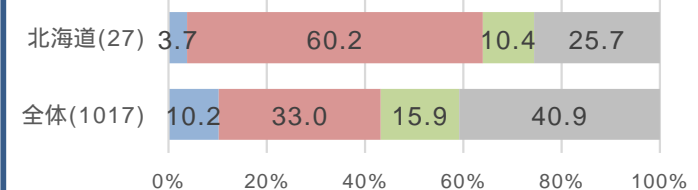
全国平均
現在 : 493.6万円 - 前職 : 480.2万円 = **13.4万円**

面接時と入社時のギャップ(n=24)

- 1位 自分と企業との相性 : 33.9%
- 2位 仕事の進め方 : 30.5%
- 3位 必要とされるストレス耐性 : 22.7%
- 3位 周りの社員の勤務態度 : 21.6%

全体は「必要とされるストレス耐性」「仕事の進め方」「周りの社員の働く姿勢やマインド」「必要とされる専門知識」の順

今後の転職意向

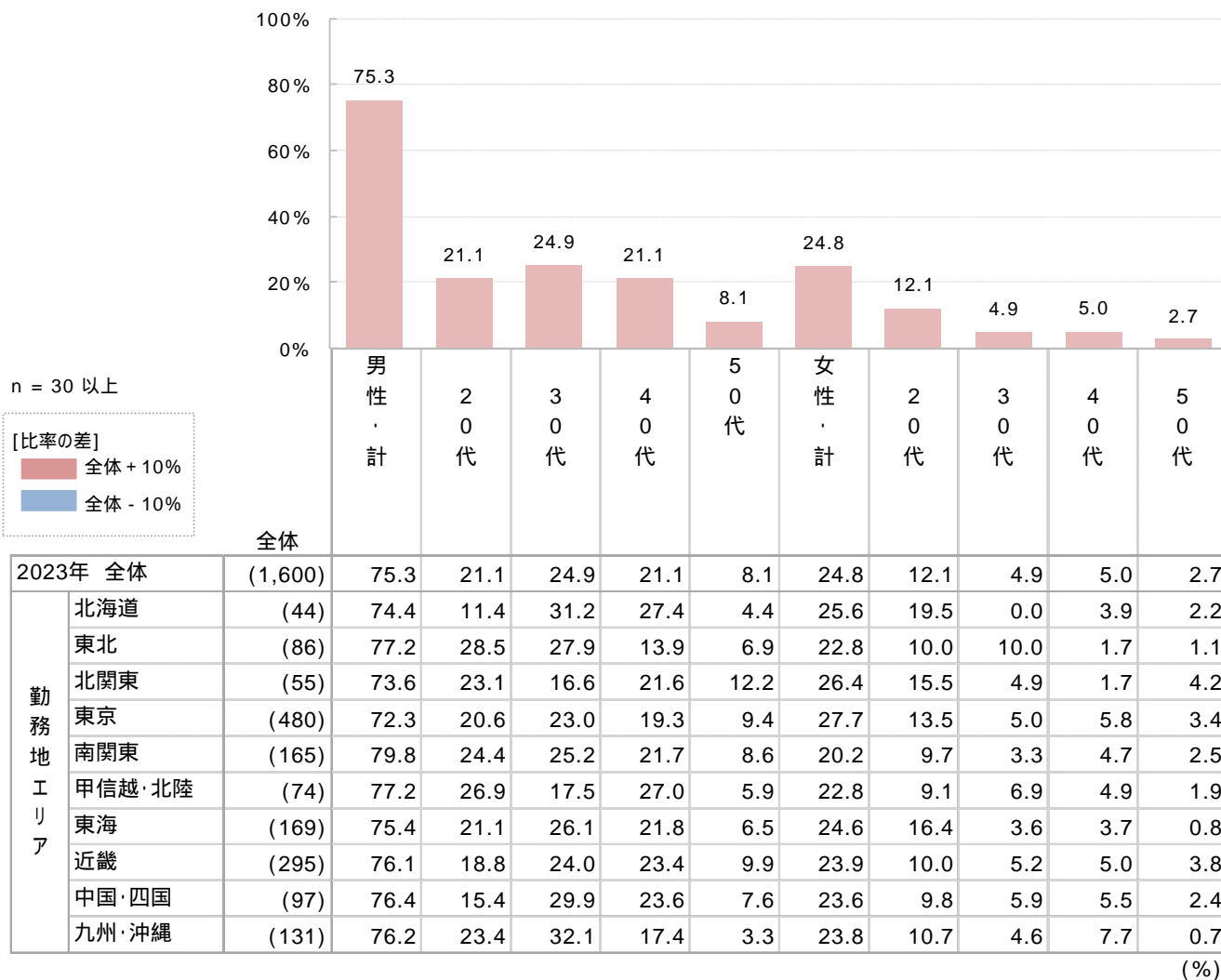


：現職とは違う業種・職種で
：現職とは違う業種か職種で
：現職と同じ業種・職種で
：今後1年以内は、転職活動をしたいと思わない
} **転職活動したい**

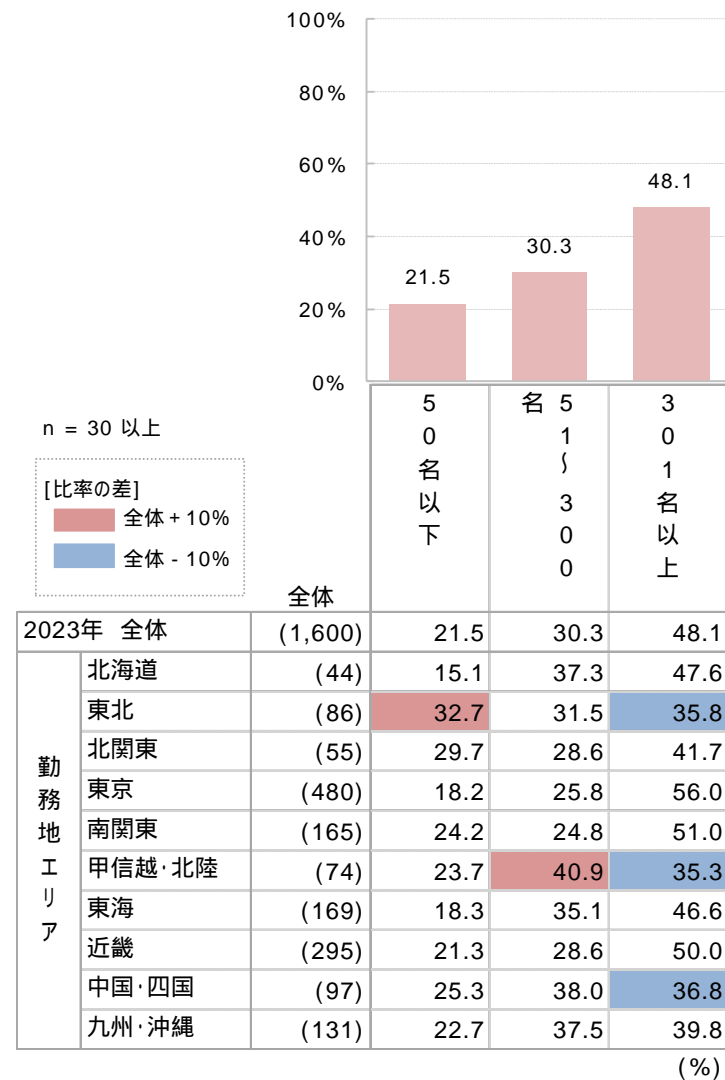
対象者プロフィール（性年代・従業員数）

- 対象者の性別を見ると、男性75.3%、女性24.8%と男性が多めである。この傾向に勤務地エリアでの差は見られない。
- 従業員数は「301名以上」が最も高く、約半数を占める。勤務地エリアで見ると、「東北」「甲信越・北陸」「中国・四国」では全体と比べて301名以上が10pt以上少なかった。

性年代

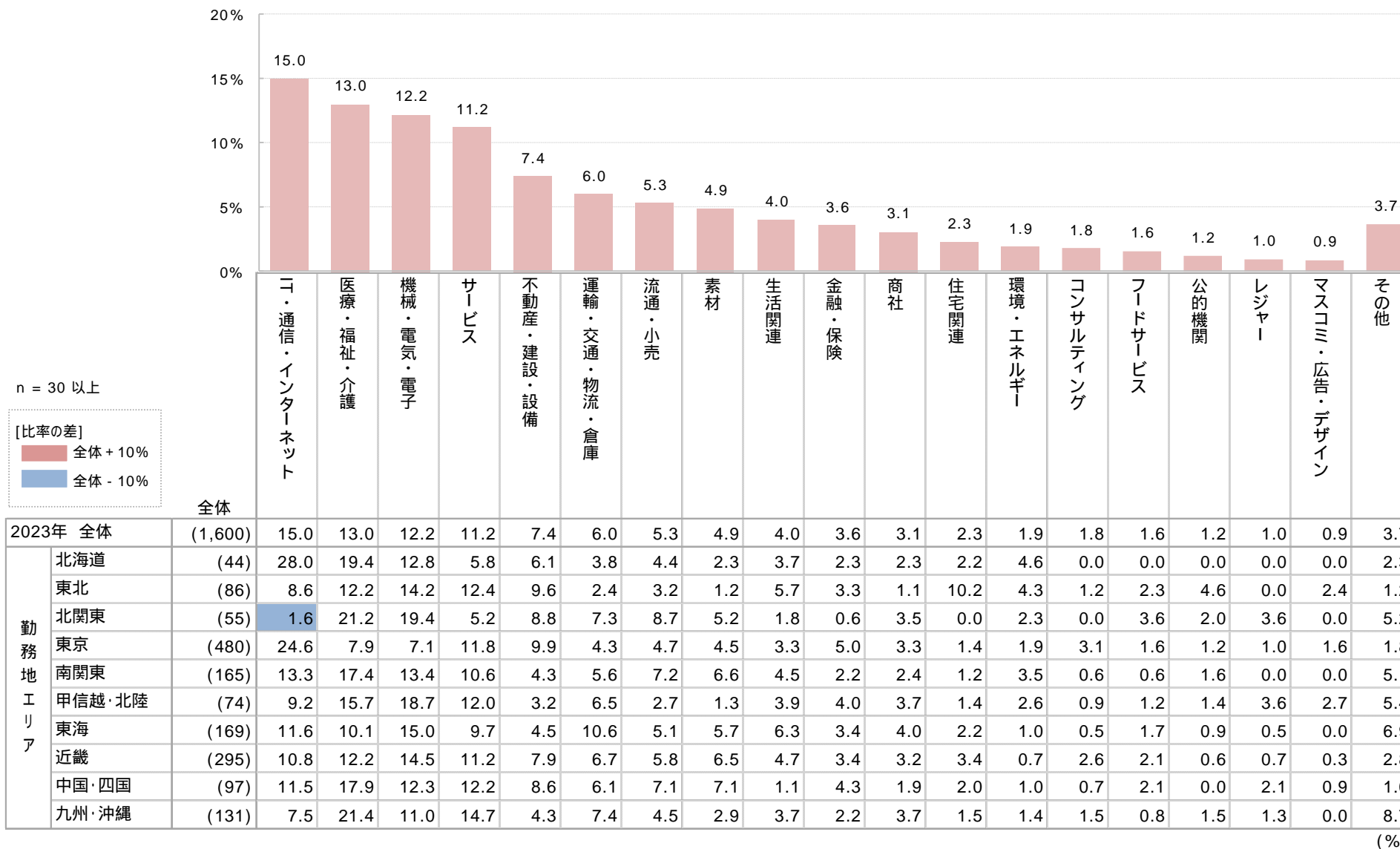


現職の従業員数



対象者プロフィール（業種）

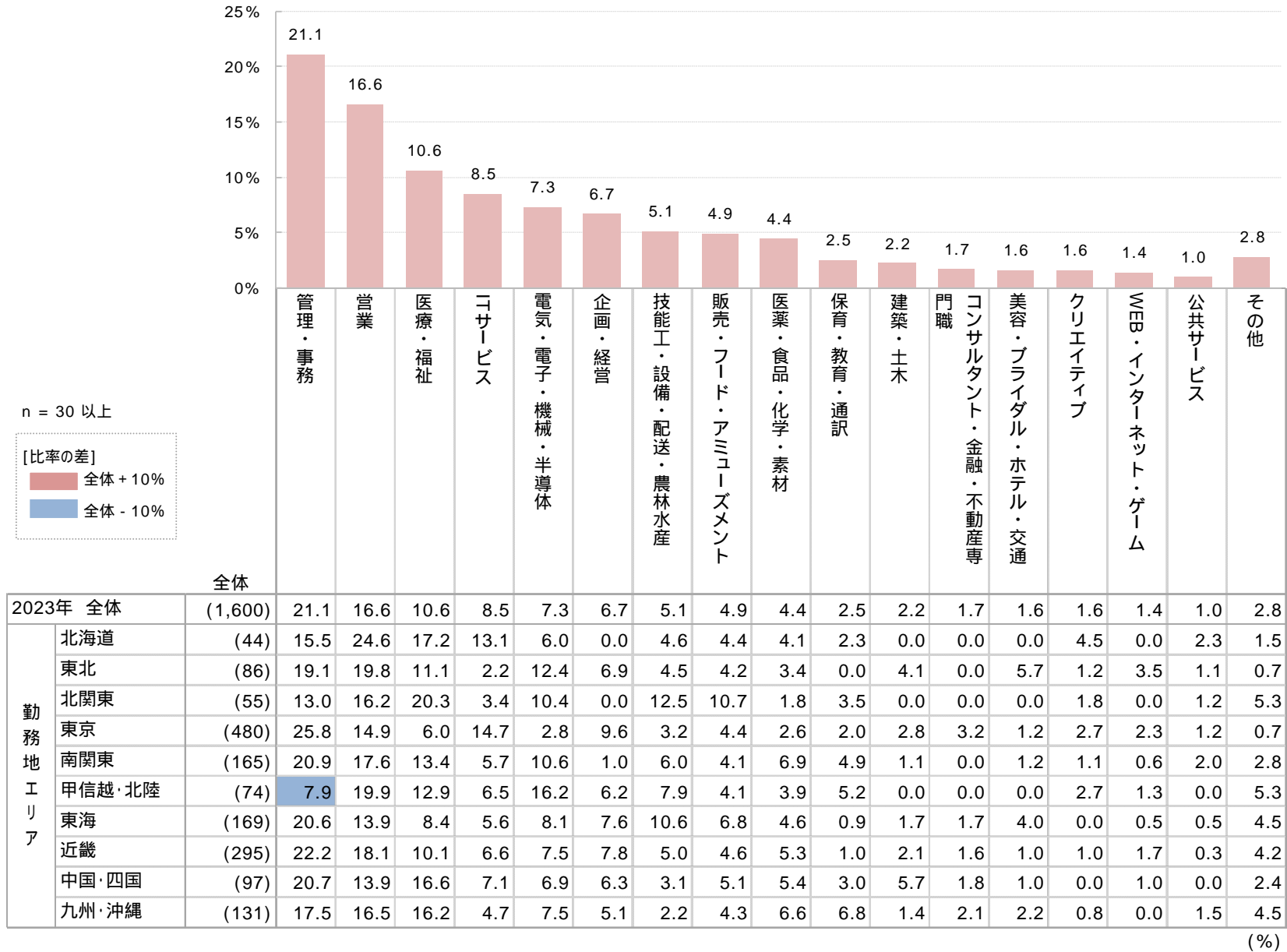
- 対象者の業種について、全体では「IT・通信・インターネット」が最も高く、次いで「医療・福祉・介護」となった。
- エリア別で見ると、北海道と東京で「IT・通信・インターネット」業界に従事している割合が高い。



(%)

対象者プロフィール（職種）

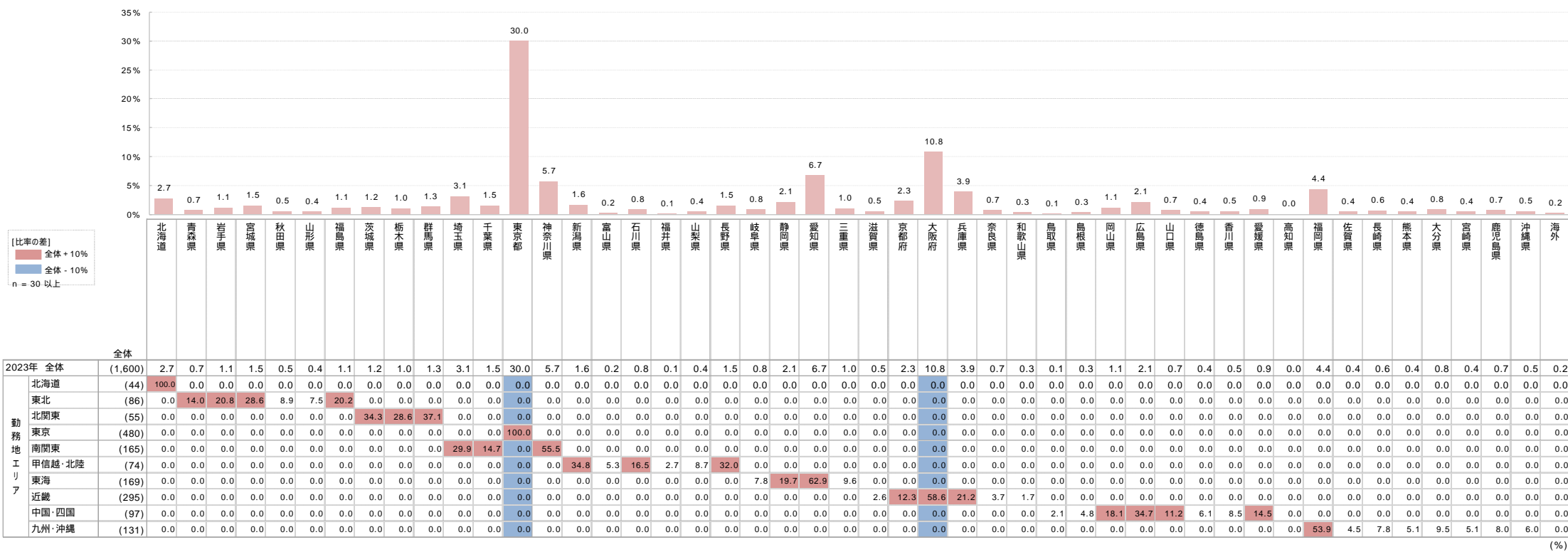
- 対象者の職種について、全体では「管理・事務」が最も高く、次いで「営業」、「医療・福祉」と続いた。



対象者プロフィール（勤務地）

- 対象者の勤務地は「東京都」が最も高く30.0%、次いで「大阪府」が10.8%、「愛知県」が6.7%となっている。
- 勤務地エリアの都道府県分布は以下の通り。

都道府県

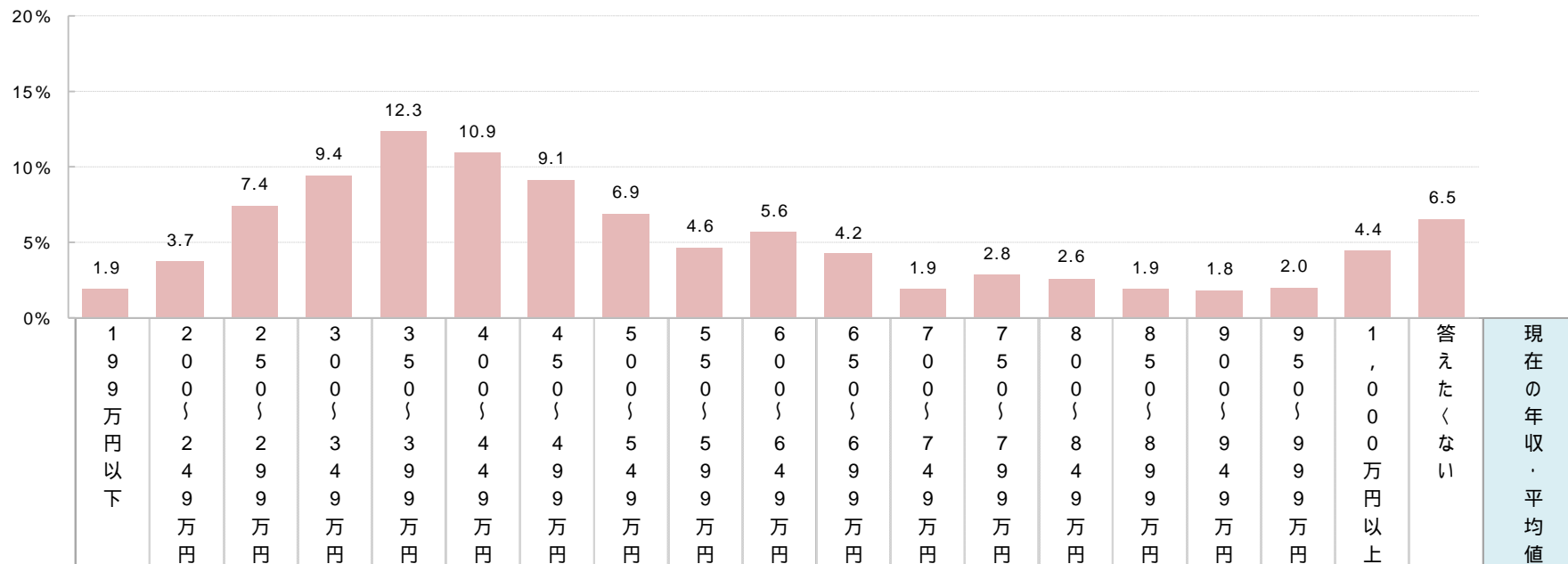


勤務地エリア別の数値は、各エリアの都道府県の勤務地比率を示す

対象者プロフィール（年収）

- 対象者の現職年収の分布は「350～399万円」が最も高い。平均値は512万円となった。
- エリア別の現職年収の平均値は、東京が最も高く577.2万円、次いで東北が531.9万円となった。

現職の年収



n = 30 以上

[比率の差]
■ 全体 + 10%
■ 全体 - 10%

全体		199万円以下	200万円～249万円	250万円～299万円	300万円～349万円	350万円～399万円	400万円～449万円	450万円～499万円	500万円～549万円	550万円～599万円	600万円～649万円	650万円～699万円	700万円～749万円	750万円～799万円	800万円～849万円	850万円～899万円	900万円～949万円	950万円～999万円	1,000万円以上	答えたくない	現在の年収・平均値	
2023年	全体	(1,600)	1.9	3.7	7.4	9.4	12.3	10.9	9.1	6.9	4.6	5.6	4.2	1.9	2.8	2.6	1.9	1.8	2.0	4.4	6.5	512.4
勤務地 エリア	北海道	(44)	2.3	0.0	16.3	13.3	13.2	8.6	2.3	2.3	9.0	6.3	2.0	0.0	5.7	6.2	2.2	0.0	2.2	3.8	4.2	502.2
	東北	(86)	1.9	6.9	9.6	9.0	9.7	8.7	11.0	5.6	1.0	4.5	1.1	4.2	0.0	3.4	3.2	6.5	8.0	1.2	4.6	531.9
	北関東	(55)	1.7	7.1	14.3	11.7	10.6	19.5	6.8	8.9	0.0	1.6	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	1.9	7.0	427.0
	東京	(480)	0.8	2.0	5.0	7.2	11.3	8.9	10.3	6.0	5.6	6.7	4.8	2.7	3.9	3.7	2.8	2.5	2.7	8.7	4.5	577.2
	南関東	(165)	2.7	2.6	5.6	9.6	15.4	9.2	9.8	6.1	5.7	5.7	6.6	0.0	4.7	1.2	2.6	0.0	0.0	4.2	8.4	498.9
	甲信越・北陸	(74)	1.4	5.8	5.8	17.2	9.5	11.8	9.3	11.7	2.7	6.2	1.3	0.0	2.7	3.9	1.2	1.4	1.4	0.0	6.6	463.6
	東海	(169)	1.8	4.6	7.4	13.2	14.5	11.7	9.3	8.9	2.3	5.7	4.0	1.2	1.7	2.3	0.6	1.8	3.5	1.8	3.9	480.2
	近畿	(295)	2.7	3.8	8.3	7.4	10.2	13.1	7.8	7.7	5.2	5.2	5.3	2.8	1.6	1.5	0.9	1.6	0.6	4.0	10.5	494.7
	中国・四国	(97)	4.4	4.1	7.3	12.4	9.2	10.3	11.9	9.9	8.1	3.8	3.1	1.0	3.1	0.9	2.1	1.0	1.1	1.3	4.9	470.0
	九州・沖縄	(131)	1.5	5.9	10.5	8.5	20.6	13.5	6.5	4.3	2.9	5.3	2.0	1.9	2.2	2.9	1.5	0.7	0.7	0.7	8.0	447.1

平均値は、「199万円以下」= 199、「1000万円以上」= 1000、それ以外は中央値（例：「200～249万円」= 225）を代入して算出（「答えたくない」は平均値に含めていない）

転職者の現職・前職の年収比較

- 2023年転職者全体の現職年収の平均値は493.6万円、前職年収の平均と比較すると13.4万円プラスとなった。前年は前職からの変化がマイナスであったが今年はプラスに転じた。
- エリア別の現職年収の平均値は、東北が最も高く558.1万円、次いで東京が543.8万円となった。前職からの変化を見ると、南関東は前職より27.0万円プラス、東北は24.6万円プラスとなった。

現職と前職の年収（税込み総支給額）について、それぞれ教えてください（単一回答）

回答者：直近1年の転職者

		現在の年収・平均値	前職の年収・平均値	前職からの変化	
2023年 転職者全体		(800)	493.6	480.2	13.4
2022年 転職者全体		(800)	460.0	464.4	-4.4
勤務地エリア別	北海道	(24)	508.0	489.8	18.3
	東北	(49)	558.1	533.6	24.6
	北関東	(30)	423.2	430.5	-7.3
	東京	(237)	543.8	519.2	24.5
	南関東	(99)	479.5	452.4	27.0
	甲信越・北陸	(39)	433.3	423.9	9.4
	東海	(84)	471.2	461.0	10.1
	近畿	(133)	472.1	461.1	11.0
	中国・四国	(37)	399.4	435.3	-36.0
	九州・沖縄	(67)	460.5	469.2	-8.7

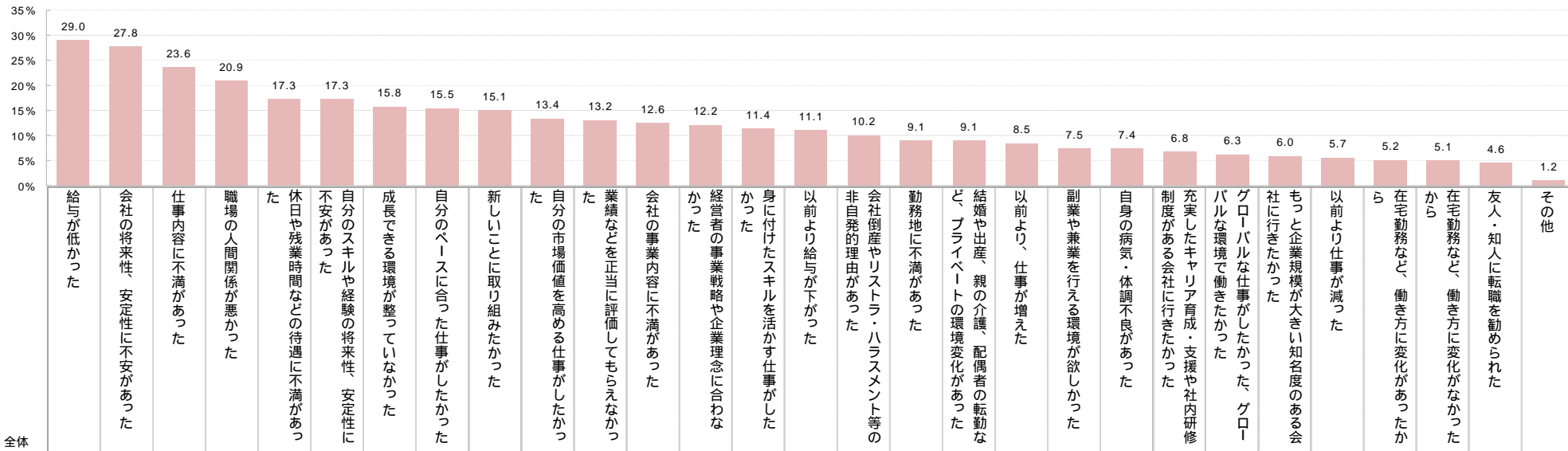
(万円)

回答数30未満は参考値

平均値は、「199万円以下」= 199、「1000万円以上」= 1000、それ以外は中央値（例：「200～249万円」= 225）を代入して算出（「答えたくない」は平均値に含めていない）

- 転職理由について、全体では「給与が低かった」が最も高く、次いで「会社の将来性、安定性に不安があった」となった。
- 勤務地エリア別でみると、九州・沖縄では「結婚や出産、親の介護、配偶者の転勤など、プライベートの環境変化があった」が全体よりも10pt以上高く、他エリアとの差が見られた。

あなたが転職活動を始めた理由をお選びください（複数回答）



n = 30 以上
[比率の差]
全体 + 10%
全体 - 10%

	人数	給与が低かった	会社の将来性、安定性に不安があった	仕事内容に不満があった	職場の人間関係が悪かった	休日や残業時間などの待遇に不満があった	自分のスキルや経験の将来性、安定性に不安があった	成長できる環境が整っていなかった	自分のペースに合った仕事をしたかった	新しいことに取り組みたかった	自分の市場価値を高める仕事をしたかった	業績などを正當に評価してもらえなかった	会社の事業内容に不満があった	経営者の事業戦略や企業理念に合わなかった	身に付けたスキルを活かす仕事をしたかった	以前より給与が下がった	非自発的理由があった	会社倒産やリストラ・ハラスメント等の勤務地に不満があった	結婚や出産、親の介護、配偶者の転勤など、プライベートの環境変化があった	以前より、仕事が増えた	副業や兼業を行える環境が欲しかった	自身の病気・体調不良があった	制度がある会社に行きたかった	充実したキャリア育成・支援や社内研修	グローバルな仕事をしたかった、グローバルな環境で働きたかった	社に行きたかった	もっと企業規模が大きい知名度のある会社に行きたかった	以前より仕事が減った	在宅勤務など、働き方に変化があったから	在宅勤務など、働き方に変化がなかった	友人・知人に転職を勧められた	その他
2023年 転職者全体	(1,600)	29.0	27.8	23.6	20.9	17.3	17.3	15.8	15.5	15.1	13.4	13.2	12.6	12.2	11.4	11.1	10.2	9.1	9.1	8.5	7.5	7.4	6.8	6.3	6.0	5.7	5.2	5.1	4.6	1.2		
2022年 転職者全体	(1,600)	27.1	31.3	25.3	21.2	17.6	17.1	18.7	16.3	14.8	12.3	14.9	12.7	13.3	13.1	11.9	8.6	8.8	7.2	8.4	6.1	7.1	7.0	4.6	6.4	6.6	4.3	4.3	4.2	1.6		
勤務地エリア別	北海道	(44)	29.0	15.5	24.3	17.3	8.9	11.4	15.5	22.4	15.4	13.5	8.8	11.8	8.5	10.4	10.8	6.0	11.1	13.3	6.5	4.6	10.4	6.8	13.4	6.8	6.3	4.6	4.4	4.5	0.0	
	東北	(86)	31.2	22.8	15.3	25.8	16.7	14.6	19.2	10.2	12.3	8.8	10.8	5.7	15.1	5.5	13.3	6.6	9.8	4.1	6.8	6.7	7.9	3.2	4.5	2.2	7.8	8.8	6.9	3.5	1.1	
	北関東	(55)	26.0	35.5	23.9	14.6	12.8	14.3	13.8	14.1	14.3	8.7	9.8	7.2	9.9	7.4	12.4	7.3	5.3	4.3	7.2	5.4	5.2	3.0	0.0	7.2	7.1	7.1	8.4	3.5	0.0	
	東京	(480)	29.2	27.9	20.8	17.7	16.3	19.1	13.7	16.5	14.7	17.9	13.6	11.3	11.7	14.5	11.3	7.8	7.1	8.2	9.4	7.4	7.1	7.3	7.0	4.6	4.8	7.6	5.8	5.1	1.0	
	南関東	(165)	32.5	31.6	27.3	26.0	22.4	14.8	15.9	12.5	12.4	9.8	16.0	15.4	15.0	10.7	12.6	16.4	15.7	7.6	9.6	7.3	7.5	6.5	9.4	5.2	6.9	3.5	5.3	6.9	2.4	
	甲信越・北陸	(74)	23.4	30.2	23.8	15.5	19.9	23.2	22.9	17.0	13.9	13.1	12.3	13.6	3.4	3.6	8.1	10.4	7.9	3.1	13.4	10.9	5.8	5.4	1.4	1.4	5.3	0.0	8.1	2.7	0.0	
	東海	(169)	29.9	29.2	23.5	29.2	21.3	18.0	13.6	20.3	16.3	13.7	17.0	17.1	15.9	11.9	10.3	13.9	9.1	8.4	11.4	7.6	6.7	7.5	4.0	7.9	10.7	6.9	3.5	3.3	1.2	
	近畿	(295)	27.3	30.1	25.8	21.5	15.1	16.6	21.4	12.4	15.4	11.4	12.7	13.9	13.5	11.0	9.1	11.5	10.3	10.5	7.2	7.1	8.5	6.7	4.7	7.6	4.7	3.3	4.9	3.0	1.4	
	中国・四国	(97)	22.1	17.1	29.8	21.9	15.8	19.0	12.9	24.7	23.0	9.8	12.1	11.1	9.7	13.9	11.2	8.2	6.2	9.0	4.9	11.1	9.1	9.1	7.2	8.0	3.9	3.0	4.3	7.8	1.0	
九州・沖縄	(131)	35.6	26.7	24.2	17.3	19.6	14.2	10.6	11.0	14.6	12.5	10.2	12.5	10.1	9.6	14.2	10.1	8.5	19.8	5.8	6.8	6.0	8.3	8.2	9.1	3.0	2.9	1.5	4.5	1.4		

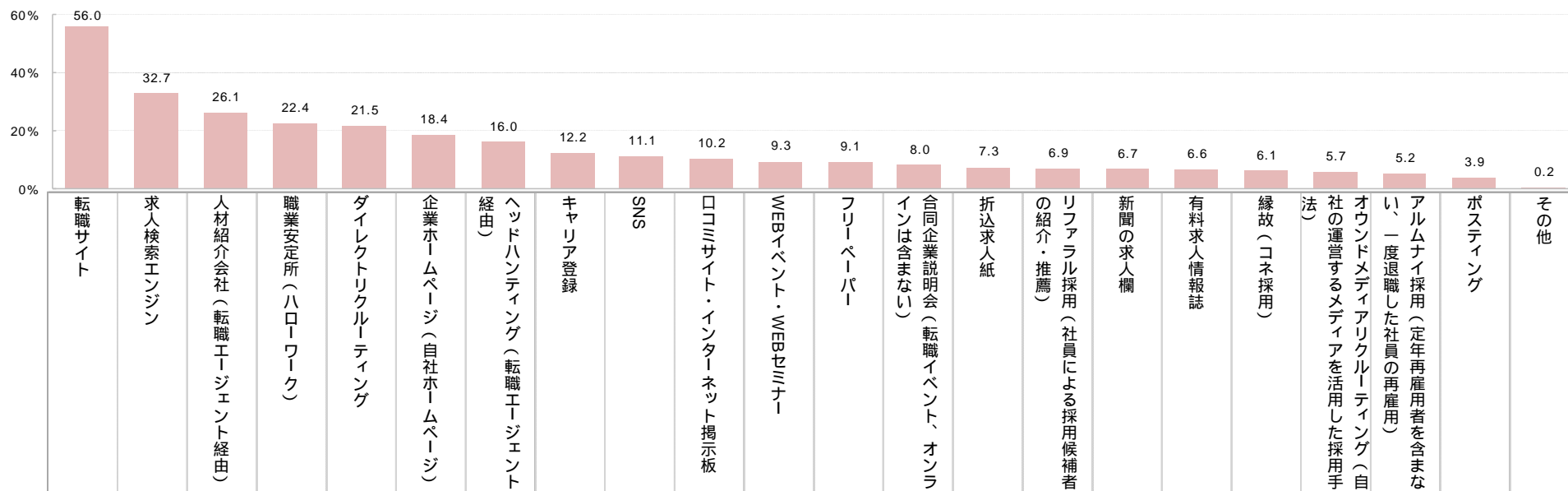
(%)

回答数30未満は参考値

転職活動で利用したサービス

- 転職活動で利用したサービスについて、全体では「転職サイト」が最も高く、次いで「求人検索エンジン」となった。
- 勤務地エリア別でみると、甲信越・北陸と中国・四国では「職業安定所（ハローワーク）」が全体よりも10pt以上高かった。また北海道では「ダイレトリクルーティング」「新聞の求人欄」など全体と差のある項目が多く、地域の特徴がみられた。

あなたが転職活動で利用したサービスをお選びください（複数回答）



n = 30 以上

[比率の差]
■ 全体 + 10%
■ 全体 - 10%

		全体	56.0	32.7	26.1	22.4	21.5	18.4	16.0	12.2	11.1	10.2	9.3	9.1	8.0	7.3	6.9	6.7	6.6	6.1	5.7	5.2	3.9	0.2
2023年 転職者全体		(1,600)	56.0	32.7	26.1	22.4	21.5	18.4	16.0	12.2	11.1	10.2	9.3	9.1	8.0	7.3	6.9	6.7	6.6	6.1	5.7	5.2	3.9	0.2
2022年 転職者全体		(1,600)	59.5	34.4	28.8	22.8	16.8	19.9	11.9	11.2	9.3	10.0	8.5	10.5	7.0	7.5	6.0	6.8	6.1	6.6	6.1	5.5	4.1	0.2
勤務地 エリア 別	北海道	(44)	38.8	32.0	23.7	31.3	37.0	21.9	19.1	27.8	13.0	15.2	12.8	17.8	17.5	10.0	8.5	28.6	17.4	17.5	13.0	6.3	13.1	1.5
	東北	(86)	50.5	36.9	16.7	24.7	14.8	15.1	15.3	14.7	12.4	4.5	4.6	9.1	12.1	8.1	4.3	6.8	3.4	9.2	3.5	5.5	1.2	0.0
	北関東	(55)	59.5	30.9	20.1	23.7	1.8	18.3	10.8	7.3	7.2	8.7	1.8	10.6	5.4	4.8	0.0	2.4	9.3	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
	東京	(480)	54.4	30.3	33.5	14.4	29.9	21.4	21.3	12.9	12.3	11.9	11.4	5.3	8.7	6.5	7.6	5.8	6.5	5.9	5.5	6.4	4.3	0.0
	南関東	(165)	55.8	27.4	19.9	23.3	11.6	20.1	12.3	9.9	9.3	9.2	6.9	6.3	8.2	6.3	7.1	6.4	5.0	7.9	3.5	4.2	2.4	0.0
	甲信越・北陸	(74)	53.7	33.2	14.3	33.7	12.1	14.4	12.0	14.9	9.4	4.1	1.3	9.4	5.1	9.4	4.8	6.7	5.2	1.3	5.5	3.9	5.2	0.0
	東海	(169)	63.8	40.1	23.3	21.7	20.8	18.1	10.2	11.1	9.2	11.1	7.6	12.4	2.3	6.3	9.4	5.3	6.9	4.5	5.3	5.2	4.1	0.5
	近畿	(295)	57.7	32.9	29.0	25.5	21.3	15.4	14.8	10.6	11.1	9.2	9.2	10.8	5.9	7.8	4.3	5.2	5.9	5.4	5.6	3.3	3.6	0.0
	中国・四国	(97)	58.2	31.9	26.9	33.0	20.6	19.1	13.2	15.8	10.2	14.1	13.4	16.4	14.5	9.2	10.7	11.8	6.7	8.4	10.9	11.2	4.8	1.0
九州・沖縄	(131)	56.3	37.2	19.5	26.3	18.1	16.2	15.7	8.8	14.0	9.1	13.4	9.7	8.8	8.2	9.9	6.7	8.2	5.9	5.9	4.4	3.7	0.0	

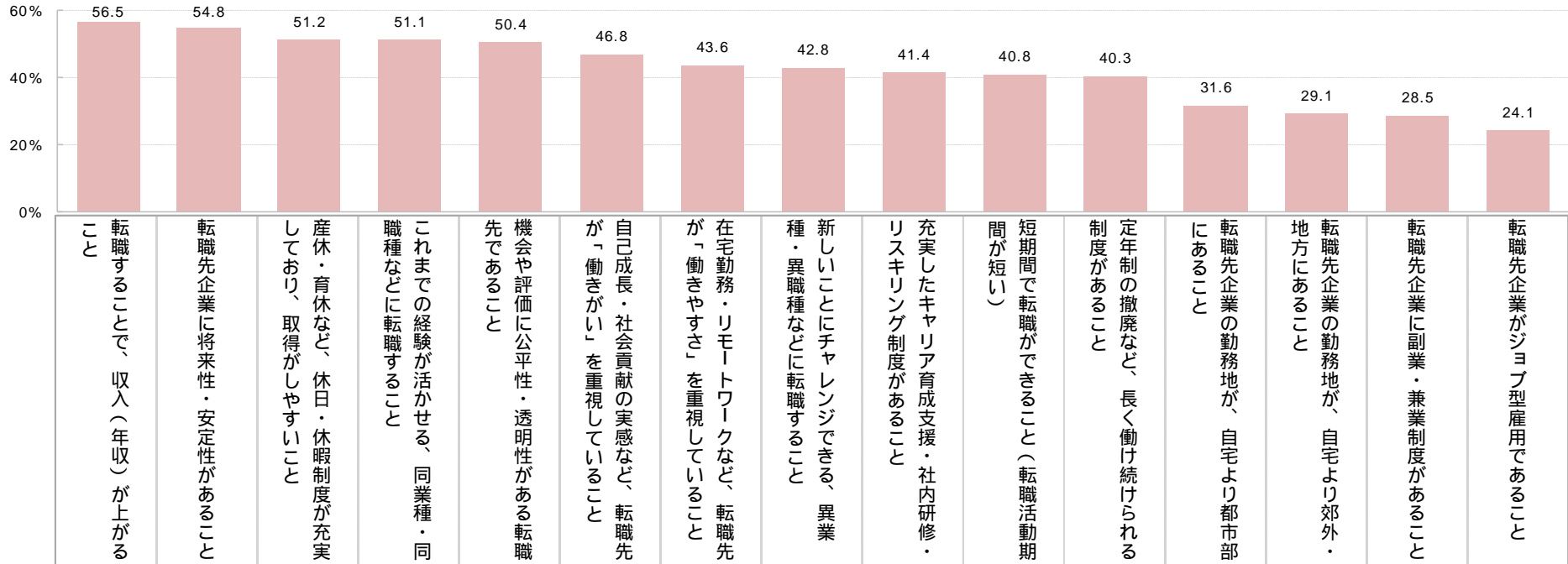
回答数30未満は参考値

(%)

転職活動でこだわった軸

- 転職活動でこだわった軸について、全体では「転職することで、収入（年収）が上がること」が最も高く、次いで「転職先企業に将来性・安定性があること」となった。
- 勤務地エリア別でみると、中国・四国では「機会や評価に公平性・透明性がある転職先であること」「産休・育休など、休日・休暇制度が充実しており、取得がしやすいこと」が全体よりも10pt以上高かった。

2022年6月～2023年7月の転職活動の軸について、こだわりはありましたか（こだわりがあった計）



n = 30 以上

[比率の差]

全体 + 10%

全体 - 10%

		全体	56.5	54.8	51.2	51.1	50.4	46.8	43.6	42.8	41.4	40.8	40.3	31.6	29.1	28.5	24.1
2023年 転職者全体		(1,600)	56.5	54.8	51.2	51.1	50.4	46.8	43.6	42.8	41.4	40.8	40.3	31.6	29.1	28.5	24.1
勤務地 エリア別	北海道	(44)	59.3	57.3	45.8	45.6	43.6	52.7	49.4	42.9	41.6	43.7	39.7	39.2	34.9	33.0	28.5
	東北	(86)	66.0	57.2	52.9	42.7	45.8	49.2	47.8	40.3	46.9	45.5	39.8	27.3	32.7	25.5	20.6
	北関東	(55)	62.1	47.9	34.9	29.5	45.2	42.3	37.9	38.9	26.9	34.8	34.2	18.5	20.2	20.2	12.6
	東京	(480)	59.2	56.0	57.1	55.4	52.6	50.2	49.6	49.9	45.7	41.3	43.5	40.3	30.8	31.4	27.6
	南関東	(165)	53.7	49.7	44.4	50.8	45.3	37.6	36.6	36.1	36.8	40.3	34.0	31.2	28.6	24.9	16.8
	甲信越・北陸	(74)	46.9	55.1	47.1	46.0	41.6	43.6	27.1	37.2	38.1	36.9	34.7	24.3	28.3	27.3	23.7
	東海	(169)	52.2	57.7	52.8	61.8	51.7	49.6	43.3	38.0	37.9	45.7	34.5	28.6	32.4	29.0	24.0
	近畿	(295)	53.9	50.4	47.5	44.6	48.2	43.9	39.4	38.0	40.6	36.1	40.2	25.8	23.4	29.4	24.9
	中国・四国	(97)	55.1	61.6	62.1	46.7	67.3	54.7	47.1	50.0	51.0	46.8	54.8	36.3	32.9	26.5	26.8
	九州・沖縄	(131)	58.6	57.7	45.9	58.8	50.9	42.3	44.6	41.9	35.0	39.3	38.9	23.8	29.6	25.6	23.2

(%)

回答数30未満は参考値

- 転職先決定理由について、全体では「給与が良い」が最も高く、次いで「休日や残業時間が適正範囲内で生活にゆとりができる」となった。
- エリア別で全体と比較した重視度の高い項目を見ると、東京では「リモートワーク・在宅勤務が可能」が全体よりも10pt以上高く、他エリアとの差が見られた。一方で中国・四国では「リモートワーク・在宅勤務が可能」が全体よりも10pt以上低かった。
- 甲信越・北陸では「企業規模や知名度がある」「希望の勤務地（自宅より郊外・地方）である」が、全体よりも10pt以上高かった。

現在のお勤め先の会社を転職先に決定した理由をお選びください（複数回答）

回答者：直近1年の転職者



回答数30未満は参考値

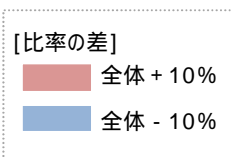
今後一年間の転職意向

- 直近1年間の転職者・転職活動中止者に、今後1年以内にあらためて転職活動をしたいか聞いたところ、「転職したいと思う・計」は59.1%となった。
- 転職したいと回答した人の、業種・職種転換の希望は「現職とは異なる業種または職種で転職したい」がもっとも多く、職種が業種どちらかを変える転職を希望している人が多いようだ。
- エリア別に見ると、中国・四国、南関東で「転職したいと思う・計」が高めの傾向、東北で低めの傾向が見られた。

今後1年以内にあらためて転職活動をしたいと思いますか（単一回答）

回答者：直近1年間の転職者、転職活動中止者

n = 30 以上



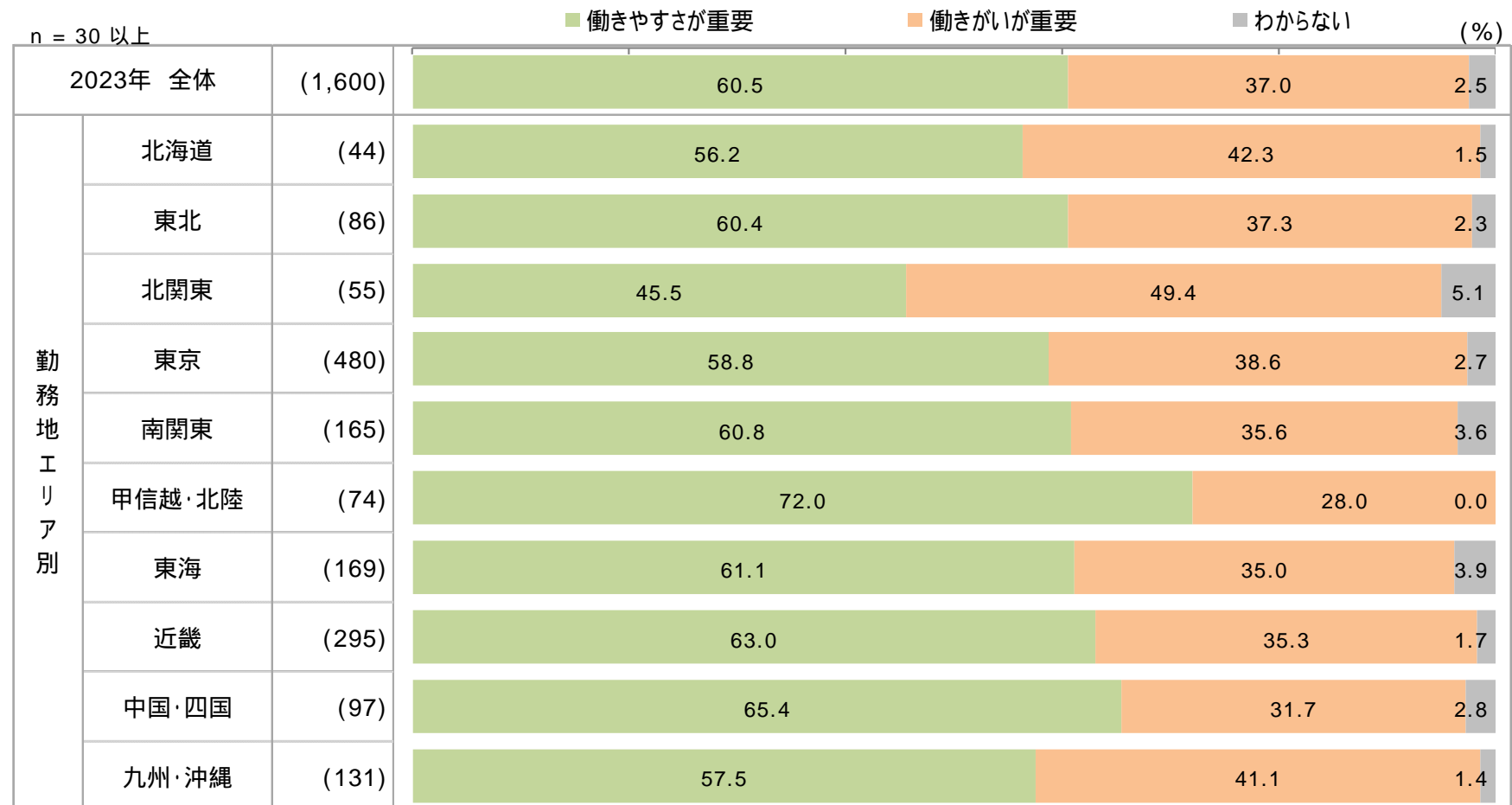
転
職
思
し
う
た
い
計
と

2023年 全体		(1,017)	10.2	33.0	15.9	40.9	1.0	59.1
勤務地 エリア別	北海道	(27)	3.7	60.2	10.4	25.7		74.3
	東北	(58)	9.9	29.4	15.7	44.9		55.1
	北関東	(36)	12.1	19.3	24.2	44.4		55.6
	東京	(306)	11.0	33.1	15.3	40.6		59.4
	南関東	(116)	8.7	27.4	23.9	40.0		60.0
	甲信越・北陸	(49)	4.1	39.1	13.0	43.8		56.2
	東海	(106)	9.8	32.9	14.8	42.5		57.5
	近畿	(178)	8.5	38.8	10.7	42.1		57.9
	中国・四国	(52)	11.3	29.8	23.8	35.0		65.0
	九州・沖縄	(88)	16.6	26.9	14.8	41.6		58.4

働きやすさと働きがいどちらが重要か

- 今後転職するとした場合、働きやすさと働きがいどちらが重要だと思うか聞いたところ、「働きやすさが重要」が60.5%で「働きがい重要」よりも高かった。
- エリア別に見ると、甲信越・北陸で「働きやすさが重要」が高い傾向、北関東で「働きがい重要」が高い傾向が見られた。

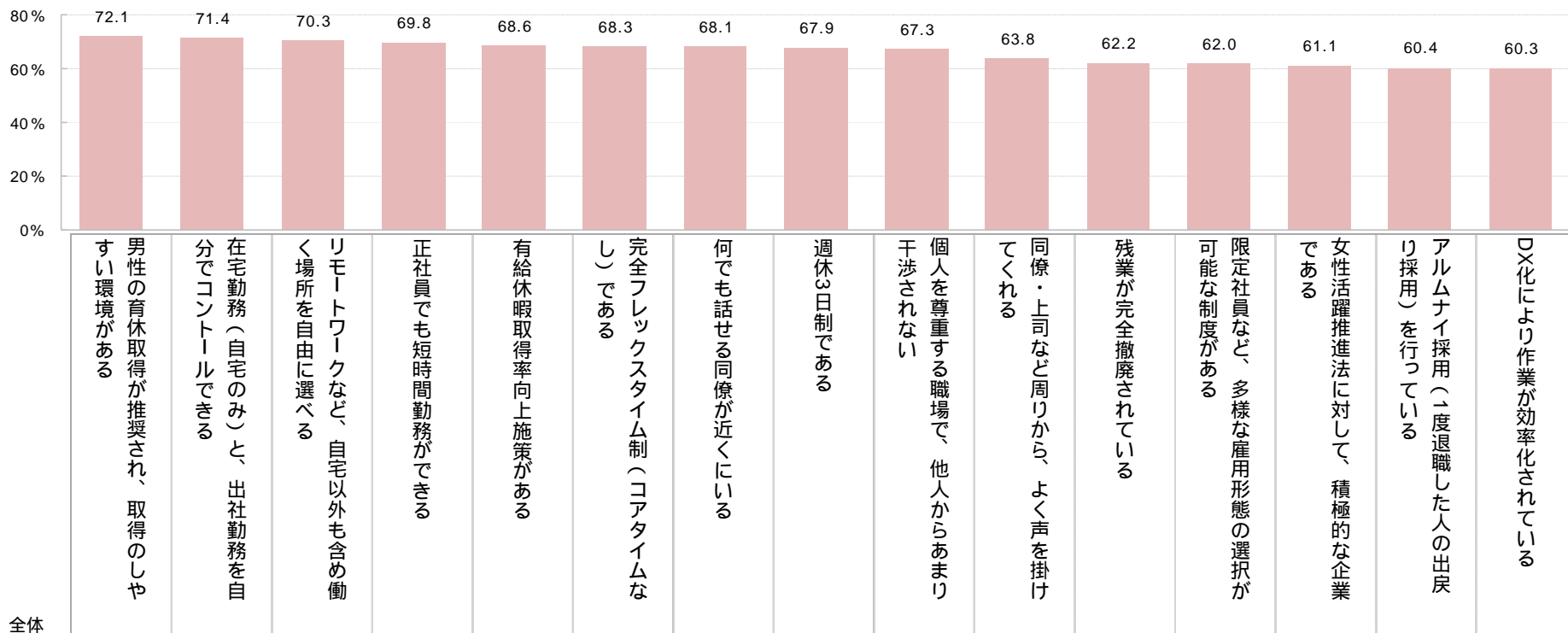
今後転職するとした場合、働きやすさと働きがいどちらが重要だと思いますか（単一回答）



働きやすさにつながると考えられること

- 働きやすさにつながるについて聞いたところ、「男性の育休取得が推奨され、取得のしやすい環境がある」がもっとも高く、次いで「在宅勤務（自宅のみ）」と、出社勤務を自分でコントロールできる」となった。
- エリア別に見ると、北海道、甲信越・北陸で「在宅勤務（自宅のみ）」と、出社勤務を自分でコントロールできる」が全体と比べて10pt以上高かった。

働きやすさにつながると考えられる項目をすべてお選びください（複数回答 / 上位抜粋）



n = 30 以上

[比率の差]

全体 + 10% (赤)

全体 - 10% (青)

全体		72.1	71.4	70.3	69.8	68.6	68.3	68.1	67.9	67.3	63.8	62.2	62.0	61.1	60.4	60.3	
2023年 転職者全体	(1,600)	72.1	71.4	70.3	69.8	68.6	68.3	68.1	67.9	67.3	63.8	62.2	62.0	61.1	60.4	60.3	
勤務地エリア別	北海道	(44)	79.5	84.9	73.2	73.3	69.8	69.4	76.2	72.9	78.2	60.8	74.1	55.2	62.5	63.7	64.7
	東北	(86)	70.3	68.6	62.3	69.0	61.0	64.5	62.1	69.2	69.0	65.8	55.6	62.2	62.3	61.7	56.9
	北関東	(55)	59.8	55.1	50.9	66.0	64.2	57.3	67.9	69.6	58.2	60.2	65.2	53.9	50.3	43.0	55.9
	東京	(480)	74.3	74.5	75.3	70.9	70.6	71.1	67.5	69.3	70.3	64.7	60.4	66.5	60.7	59.5	63.2
	南関東	(165)	66.7	68.9	63.0	68.3	67.5	64.0	74.9	64.5	66.1	61.8	61.3	50.7	61.6	56.9	55.8
	甲信越・北陸	(74)	73.6	81.7	81.3	73.3	75.9	71.7	75.3	77.7	71.9	64.1	73.1	65.5	75.1	69.7	62.9
	東海	(169)	76.1	74.7	71.7	68.0	68.3	72.2	65.9	70.4	67.6	59.4	62.3	63.0	63.9	61.4	58.2
	近畿	(295)	68.9	63.3	67.6	64.8	65.7	65.6	64.9	65.6	59.9	65.2	60.8	64.0	58.8	59.6	58.5
	中国・四国	(97)	73.6	72.8	70.5	72.8	71.4	69.4	65.1	62.0	73.1	66.8	62.0	61.6	59.9	67.4	61.5
	九州・沖縄	(131)	73.9	73.8	70.5	77.2	69.2	68.2	70.8	65.0	65.1	64.9	65.9	57.0	60.2	62.4	61.3

働きがいにつながると考えられること

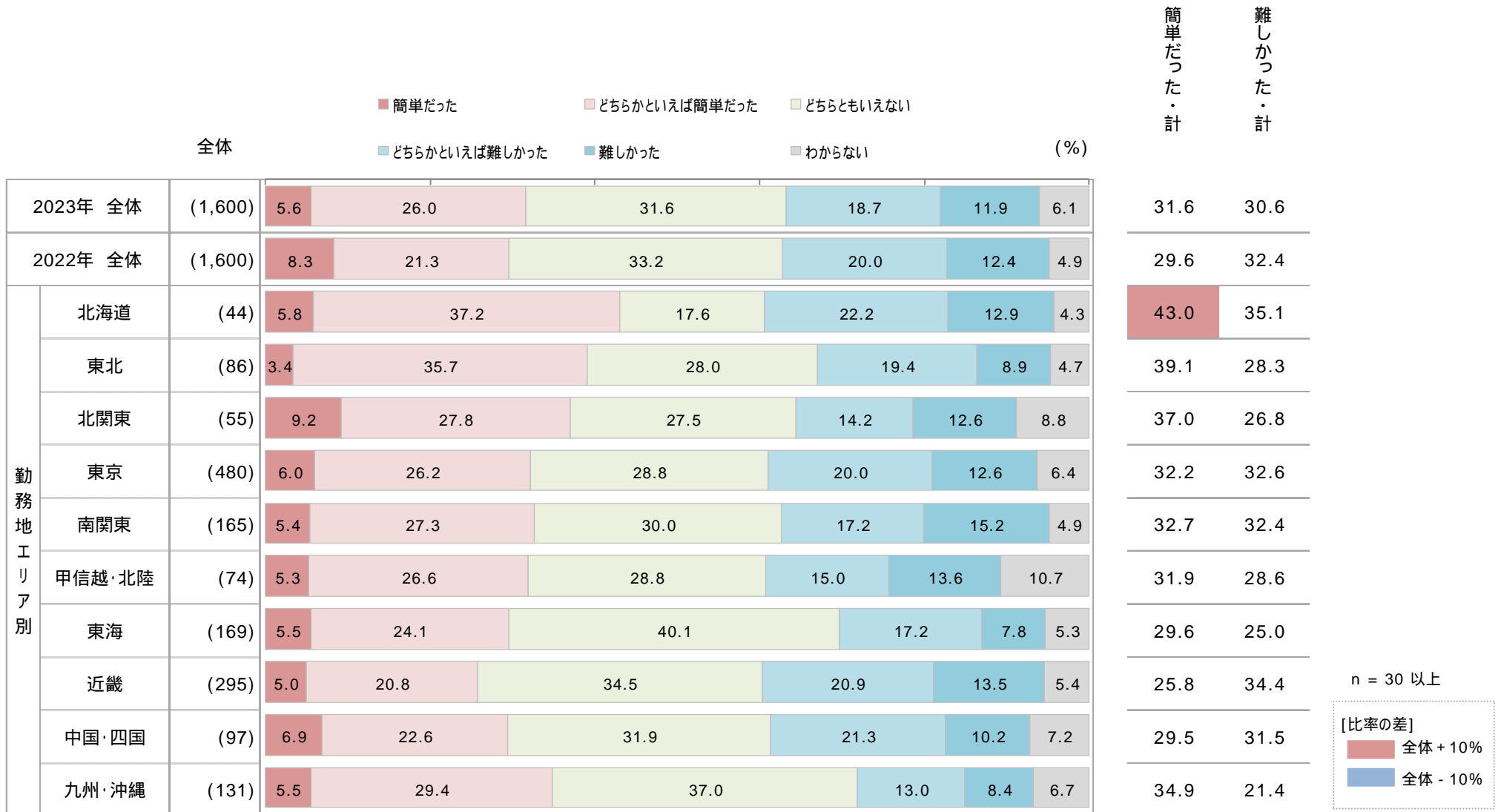
- 働きがいにつながることにについて聞いたところ、「責任のある仕事を任される」がもっとも高く、次いで「顧客・取引先などから必要とされる」となった。
- エリア別に見ると、北関東では「仕事の評価に公平性がある」が全体と比べて10pt以上高かった。

働きがいにつながると考えられる項目をすべてお選びください（複数回答 / 上位抜粋）



- 直近の転職活動の難易度について「簡単だった・計」は31.6%、「難しかった・計」は30.6%と、全体では簡単だったと感じた人の方が多かったようだ。
- エリア別に見ると、東京、近畿、中国・四国では、「難しかった・計」のほうが上回っており、転職の難易度が高いと感じる人が多かったと見受けられる。

直近の転職活動での難易度について [総合的に] どのように感じましたか (単一回答)

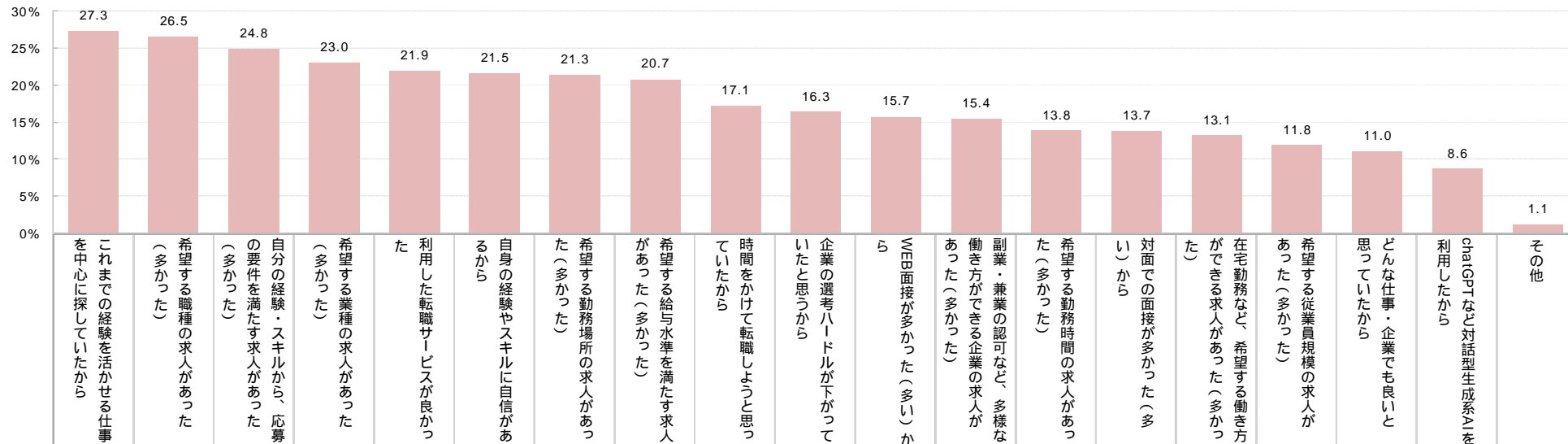


転職が簡単だった理由

● 直近の転職活動が「簡単だった」「どちらかというとも簡単だった」と回答した人にその理由を聞いたところ、全体では「これまでの経験を活かせる仕事を中心に探していたから」が最も高く27.3%、次いで「希望する職種の求人があった（多かった）」、「自分の経験・スキルから、応募の要件を満たす求人があった（多かった）」となった。

直近の転職活動が総合的に簡単だった理由をお選びください（複数回答）

回答者：直近の転職活動が総合的に「簡単だった」「どちらかというとも簡単だった」と回答した人



n = 30 以上
[比率の差]
全体 + 10%
全体 - 10%

	全体	北海道	東北	北関東	東京	南関東	甲信越・北陸	東海	近畿	中国・四国	九州・沖縄									
2023年 転職者 全体	(507)	27.3	26.5	24.8	23.0	21.9	21.5	21.3	20.7	17.1	16.3	15.7	15.4	13.8	13.7	13.1	11.8	11.0	8.6	1.1
2022年 転職者 全体	(473)	26.6	26.4	30.0	20.7	20.7	22.4	22.0	23.5	17.8	19.0	16.3	15.6	16.9	13.5	15.4	14.2	15.9	*	0.6
勤務地エリア別																				
北海道	(19)	36.6	10.3	30.9	30.9	10.6	29.2	25.7	21.0	20.4	15.1	19.7	15.1	21.2	15.7	10.5	21.0	9.9	5.3	0.0
東北	(34)	17.2	5.8	8.3	18.9	2.8	21.7	28.7	25.6	17.7	8.5	20.1	3.1	8.0	11.5	17.0	5.4	23.0	8.5	0.0
北関東	(20)	23.4	20.1	33.9	5.9	28.9	10.4	0.0	29.1	4.9	21.1	5.9	6.3	22.9	1.6	14.5	15.4	18.4	0.0	0.0
東京	(155)	22.7	25.1	29.2	24.9	18.5	24.1	19.1	26.6	16.1	17.8	20.4	13.8	14.2	14.2	12.0	12.7	11.9	11.6	1.8
南関東	(54)	31.0	35.7	20.6	29.3	26.0	13.8	19.9	21.0	18.3	15.7	10.5	20.8	8.2	9.1	7.4	4.8	10.7	7.4	0.0
甲信越・北陸	(24)	26.4	34.4	26.0	13.0	33.8	30.5	20.4	4.2	8.7	19.6	12.8	15.3	7.5	15.0	10.9	8.4	12.3	8.6	8.2
東海	(50)	39.2	34.5	29.0	25.2	26.5	28.7	27.3	9.5	15.9	20.6	15.7	23.5	23.8	23.3	19.7	13.7	11.7	9.8	0.0
近畿	(76)	27.6	23.1	23.7	15.1	23.4	21.3	17.8	18.2	21.2	11.3	14.6	19.3	12.7	13.1	14.7	14.3	6.0	8.9	0.0
中国・四国	(29)	33.6	29.3	28.6	26.8	23.9	16.2	25.2	16.8	16.1	19.0	10.7	27.7	19.8	16.2	17.8	14.0	10.6	10.1	3.0
九州・沖縄	(46)	25.6	34.2	14.6	30.5	29.5	14.9	29.7	21.0	21.0	16.0	12.7	4.2	5.0	12.3	10.3	10.9	3.5	2.2	0.0

回答数30未満は参考値

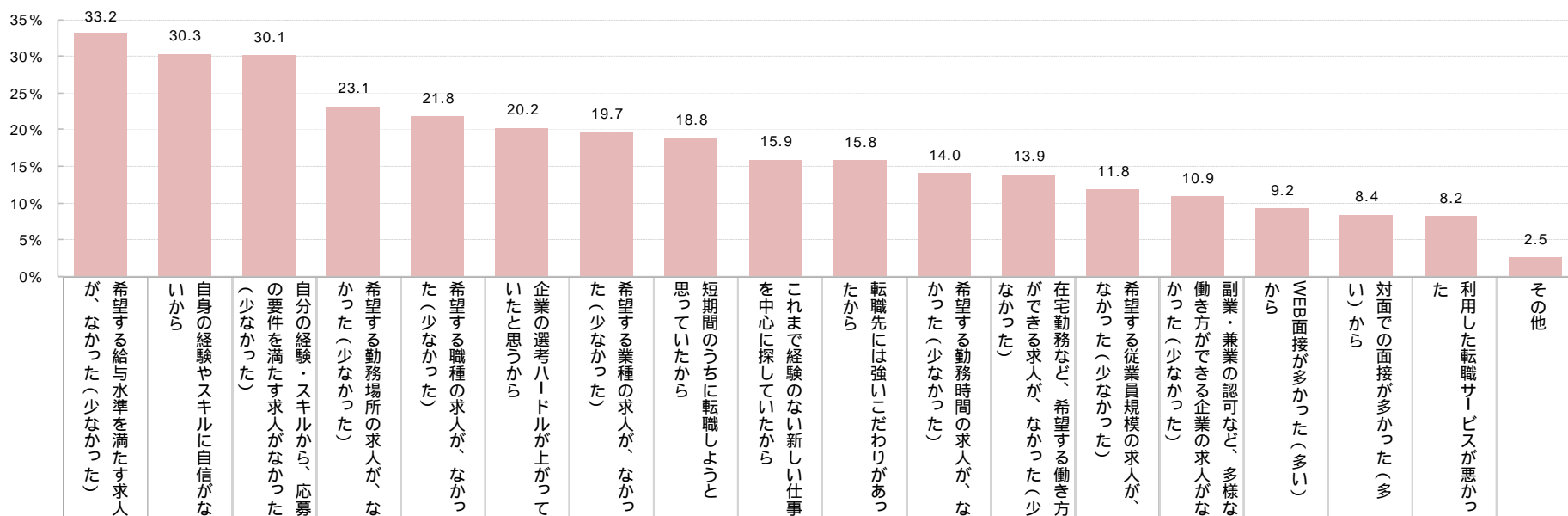
(%)

転職が難しかった理由

- 直近の転職活動が「難しかった」「どちらかというとなかなか」と回答した人にその理由を聞いたところ、全体では「希望する給与水準を満たす求人がなかった（少なかった）」が最も高く33.2%、次いで「自分の経験・スキルに自信がないから」「自分の経験・スキルから、応募の用件を満たす求人がなかった（少なかった）」となった。

直近の転職活動が総合的に難しかった理由をお選びください（複数回答）

回答者：直近の転職活動が総合的に「難しかった」「どちらかというとなかなか」と回答した人



n = 30 以上
[比率の差]
全体 + 10%
全体 - 10%

		全体	33.2	30.3	30.1	23.1	21.8	20.2	19.7	18.8	15.9	15.8	14.0	13.9	11.8	10.9	9.2	8.4	8.2	2.5
2023年 転職者 全体		(489)	33.2	30.3	30.1	23.1	21.8	20.2	19.7	18.8	15.9	15.8	14.0	13.9	11.8	10.9	9.2	8.4	8.2	2.5
2022年 転職者 全体		(518)	31.1	31.9	30.5	25.5	28.0	24.3	22.6	19.7	18.9	14.3	15.1	15.4	12.7	9.5	9.8	6.9	8.3	1.7
勤務地エリア別	北海道	(15)	31.5	6.0	37.8	30.8	13.0	24.8	32.1	18.6	12.5	19.3	6.6	6.0	19.3	31.6	11.4	0.0	6.0	0.0
	東北	(24)	25.8	35.7	23.6	19.6	34.2	20.2	21.0	15.5	16.4	21.5	28.2	4.1	12.4	12.2	8.1	8.1	4.1	7.7
	北関東	(15)	13.7	46.1	39.7	41.0	13.7	13.6	32.8	32.9	26.2	13.7	7.0	26.8	19.9	6.8	13.1	6.8	19.8	0.0
	東京	(156)	31.6	34.1	28.8	19.0	17.7	19.0	15.7	20.5	16.7	15.9	12.8	18.7	11.6	11.5	10.6	9.8	8.9	2.1
	南関東	(54)	32.3	21.5	31.6	21.5	28.0	23.1	26.6	13.5	18.8	23.8	17.2	9.4	7.4	14.4	10.5	12.0	8.0	1.2
	甲信越・北陸	(21)	32.3	32.8	18.5	46.6	14.4	9.4	23.1	11.0	18.5	23.1	8.9	0.0	19.1	9.1	4.7	4.9	0.0	4.5
	東海	(42)	43.3	28.0	41.3	16.1	25.4	10.4	16.1	19.9	14.2	25.2	11.3	8.7	13.8	2.4	4.8	9.4	7.1	4.6
	近畿	(101)	39.0	28.4	36.2	26.2	23.0	25.7	19.7	16.6	14.1	8.9	15.4	17.6	12.5	12.3	9.5	5.3	10.1	1.0
	中国・四国	(31)	29.5	25.3	15.7	18.8	21.0	22.4	18.4	16.6	14.6	12.2	10.2	6.4	9.0	1.0	4.4	15.2	6.5	4.3
九州・沖縄	(28)	30.5	38.6	17.0	25.5	28.0	22.9	14.9	30.5	10.2	3.4	14.0	16.3	4.7	10.6	10.2	3.6	7.0	3.5	

回答数30未満は参考値

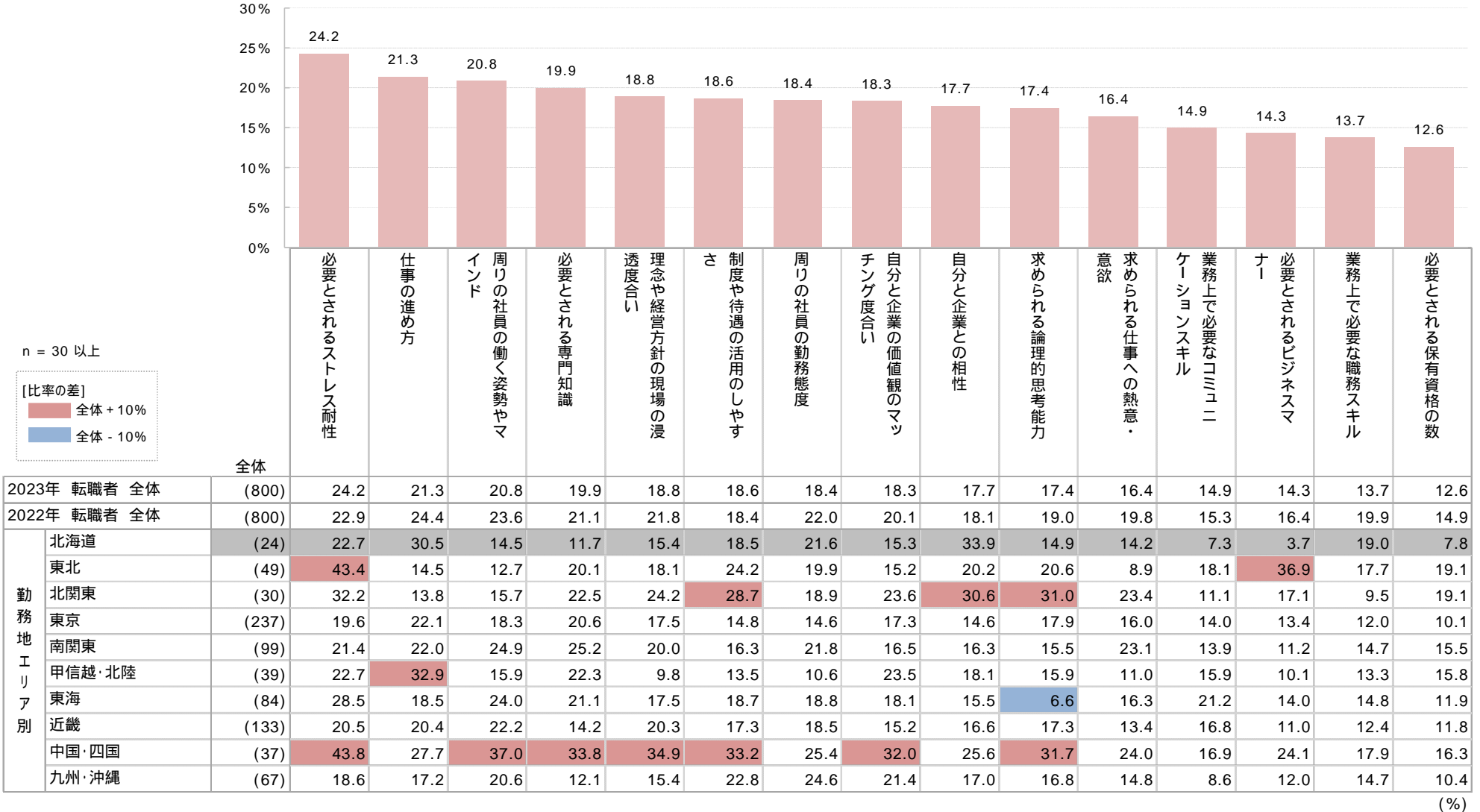
(%)

面接時と入社時のギャップ（想定通りでなかったもの）

- 面接時と入社後が想定通りでないと感じた項目について、全体では「必要とされるストレス耐性」が最も高く24.2%、次いで「仕事の進め方」が21.3%となった。
- エリア別に見ると、東北、中国・四国では「必要とされるストレス耐性」が、甲信越・北陸では「仕事の進め方」が想定通りでなかったとする割合が全体と比較して特に高めの傾向が見られた。

転職先の企業について、面接時と入社後が想定通りでないと感じた項目

回答者：直近1年間の転職者

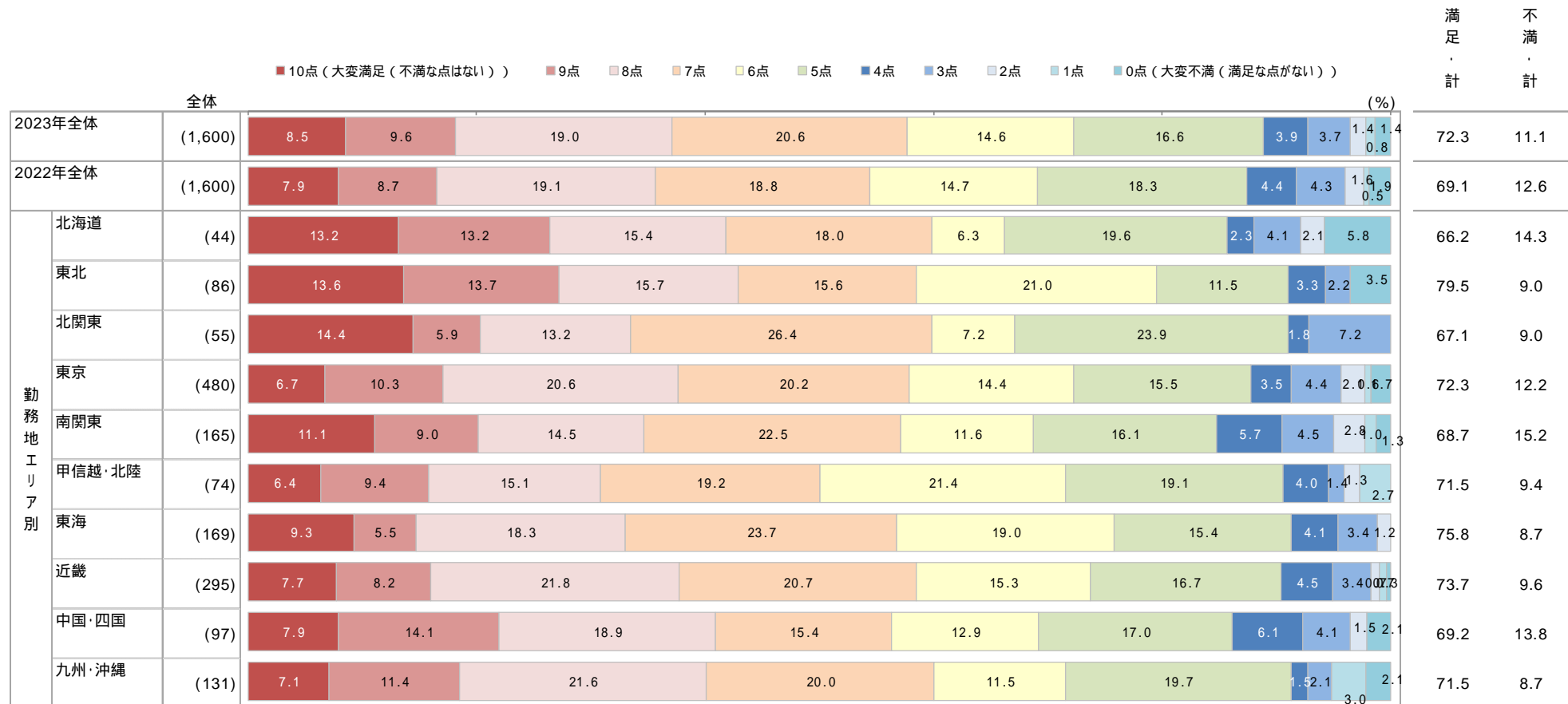


回答数30未満は参考値

転職活動の満足度【転職活動全般】

- 直近の転職活動における【転職活動全般】の満足度は、「満足・計」が72.3%、「不満・計」が11.1%と、満足している人の方が多い。
- エリア別に見ると、「満足・計」が高い傾向が見られるのは東北と東海、「不満・計」が高い傾向が見られるのは南関東と北海道だった。

直近の転職活動において、転職活動全体の満足度を10点満点でお答えください（単一回答）
 満足・計 = 10～6点 / 不満・計 = 4～0点



n = 30 以上

[比率の差]
■ 全体 + 10%
■ 全体 - 10%

転職者の求人応募件数・書類選考通過数・内定獲得数

- 直近の転職活動で応募した/紹介された求人数の平均は、15.4件。エリア別では北関東が最も多く23.4件、甲信越・北陸が最も少なく5.3件となった。
- 書類選考に通過した数の平均は、6.7件。エリア別では東京が最も多く9.2件、甲信越・北陸が最も少なく2.5件となった。
- 面接を受けた数の平均は、5.0件。エリア別では近畿が最も多く6.4件、甲信越・北陸が最も少なく2.4件となった。
- 面接をキャンセルした数の平均は、2.0件。応募した/紹介された求人に対するキャンセル数割合は、約1割となった。
- 内定獲得した数の平均は、2.5件。エリア別では東京が最も多く2.9件、北関東が最も少なく1.6件となった。

直近の転職活動において、応募した・紹介された求人数の数、書類選考に追加した数、面接（WEB含む）を受けた数、面接をキャンセルした数、内定を出された数をお答えください（数値回答）

		応募した/紹介された求人数	書類選考に通過した数		面接を受けた数		面接キャンセルした数		内定獲得した数		
			平均値	平均値	応募数/紹介された求人数のうちの書類選考通過割合	平均値	応募数/紹介求人数のうちの面接数割合	平均値	応募数/紹介求人数のうちのキャンセル数割合	平均値	応募数/紹介求人数のうちの内定数割合
n = 30 以上											
[比率の差]											
全体											
2023年 転職者 全体		(769)	15.4	6.7	43.2%	5.0	32.2%	2.0	13.2%	2.5	16.3%
2022年 転職者 全体		(777)	15.1	5.7	38.1%	4.6	30.3%	1.5	9.6%	2.4	15.8%
勤務地 エリア別	北海道	(23)	19.9	7.5	37.6%	6.4	32.3%	4.7	23.9%	4.8	24.3%
	東北	(43)	7.4	4.5	60.5%	3.7	50.0%	2.0	26.7%	2.6	34.5%
	北関東	(30)	23.4	6.6	28.1%	4.9	20.7%	1.6	6.7%	1.6	6.7%
	東京	(232)	21.1	9.2	43.7%	6.0	28.3%	2.6	12.4%	2.9	13.5%
	南関東	(96)	15.3	6.6	42.9%	4.3	28.3%	1.7	11.1%	2.0	13.1%
	甲信越・北陸	(37)	5.3	2.5	46.9%	2.4	46.4%	1.0	18.5%	2.0	38.6%
	東海	(80)	11.1	4.6	41.4%	3.9	35.4%	1.4	12.8%	2.2	19.9%
	近畿	(126)	17.1	7.2	41.8%	6.4	37.6%	2.1	12.2%	2.7	15.7%
	中国・四国	(37)	6.3	3.7	58.3%	3.6	56.5%	1.4	22.8%	2.0	31.3%
	九州・沖縄	(63)	8.2	4.5	54.7%	3.4	41.7%	1.4	17.5%	2.4	29.1%

回答数30未満は参考値

(件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件)
全体+10%以上 全体-10%以下

転職サイト利用者の求人応募件数・書類選考通過数・内定獲得数

- 転職サイトで応募した求人数の平均は、12.0件。エリア別では東京が最も多く17.6件、南関東が最も少なく7.2件となった。
- 書類選考に通過した数の平均は、4.8件。エリア別では東京が最も多く7.0件、東海が最も少なく3.0件となった。
- 面接を受けた数の平均は、4.0件。エリア別では近畿が最も多く5.3件、南関東が最も少なく2.8件となった。
- 面接をキャンセルした数の平均は、1.2件。応募した求人に対するキャンセル数割合は、約1割となった。
- 内定獲得した数の平均は、1.9件。エリア別では東京、東海、近畿、九州・沖縄が最も多く2.0件となった。

直近の転職活動において、転職サイトで応募した求人数、書類選考に追加した数、面接（WEB含む）を受けた数、面接をキャンセルした数、内定を出された数をお答えください（数値回答）

		応募した / 紹介された求人数	書類選考に通過した数		面接を受けた数		面接キャンセルした数		内定獲得した数		
			平均値	平均値	応募数 / 紹介された求人のうちの書類選考通過割合	平均値	応募数 / 紹介求人数のうちの面接数割合	平均値	応募数 / 紹介求人数のうちのキャンセル数割合	平均値	応募数 / 紹介求人数のうちの内定数割合
n = 30 以上											
[比率の差]											
全体											
2023年 転職者 全体		(373)	12.0	4.8	39.8%	4.0	32.9%	1.2	10.2%	1.9	15.7%
2022年 転職者 全体		(389)	11.9	3.7	30.7%	3.5	29.7%	0.9	7.7%	1.6	13.7%
勤務地 エリア別	北海道	(7)	2.5	1.8	70.9%	2.0	81.7%	0.5	20.8%	1.2	47.2%
	東北	(19)	5.0	2.8	55.3%	2.4	47.6%	0.7	15.0%	1.8	36.3%
	北関東	(18)	27.1	7.7	28.5%	6.5	24.1%	1.8	6.5%	1.7	6.4%
	東京	(111)	17.6	7.0	39.6%	4.5	25.6%	1.6	9.1%	2.0	11.1%
	南関東	(50)	7.2	3.3	46.5%	2.8	38.8%	1.0	14.5%	1.9	27.1%
	甲信越・北陸	(10)	4.1	1.6	38.5%	1.6	39.5%	0.4	10.0%	1.0	24.7%
	東海	(45)	7.7	3.0	38.9%	3.7	47.8%	1.2	15.7%	2.0	25.5%
	近畿	(65)	13.5	4.9	36.6%	5.3	39.0%	1.2	9.1%	2.0	15.0%
	中国・四国	(19)	3.6	2.3	63.2%	1.9	52.7%	0.9	23.7%	1.5	42.0%
	九州・沖縄	(30)	8.1	4.1	51.3%	3.4	42.4%	0.7	8.9%	2.0	25.1%

回答数30未満は参考値

(件)

(件)

(件)

(件)

(件)

全体+10%以上

全体-10%以下